

平成 25 年度大気中のアスベスト濃度調査結果

環境大気中のアスベスト濃度について、平成 25 年度は夏季及び冬季の年 2 回、表の 8 か所で調査を行いました。

調査結果は、世界保健機関（WHO）の環境保健クライテリア*と比べて低い濃度でした。

参考：世界保健機関（WHO）の環境保健クライテリアにおいて、「世界の都市部の一般環境中のアスベスト濃度は 1 ～ 10 本 / L 程度であり、この程度であれば、健康リスクは検出できないほど低い。」と記載されています。

*「環境保健クライテリア」とは、化学物質等が人の健康や環境へ与える影響について、専門家による評価をまとめたものです。

測定場所	平成 25 年度夏季	平成 25 年度冬季
川崎区（田島町）	0.12	0.14
幸 区（戸手本町）	0.12	0.14
中原区（小杉町）	0.10	0.12
高津区（溝 口）	0.10 未満	0.12
宮前区（宮前平）	0.10 未満	0.12
多摩区（登 戸）	0.10	0.10
麻生区（百合ヶ丘）	0.12	0.10
沿 道（池上町）	0.12	0.10 未満

単位：本 / L（1L の空気中にあるアスベスト繊維の本数）

問い合わせ：環境局環境対策課 TEL 200-2526 FAX 200-3922

大気汚染情報に注意しましょう！～光化学スモッグ注意報&PM2.5 高濃度予報～

毎年 4 月から 10 月は光化学スモッグ緊急時措置の実施期間です。光化学オキシダント濃度が 1 時間値 0.12ppm 以上となり、気象条件からみてその状態が継続すると認められるときには、光化学スモッグ注意報が発令されます。

また、PM2.5（微小粒子状物質）は粒径が 2.5 μ m（μ m= 千分の 1 mm）以下の微小な粒子です。1 日の平均濃度が 70 μ g/m³ を超えると予想される場合に、8 時頃と 13 時頃に高濃度予報をお知らせします。被害を防ぐためにも、上記の場合には、屋外での激しい運動はできるだけ控えましょう。

▼大気汚染情報は以下の方法でお知らせします

- ・防災行政無線
- ・メール配信サービス（携帯に登録を希望する方は mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp に空メールを送信または、QR コード読取 携帯用メール登録
- ・ホームページ
- ・テレビ神奈川（地上デジタル放送配信）
- ・テレフォンサービス
（光化学）TEL：0463-24-3322
（PM2.5）TEL：045-210-5980
- ・市施設への看板の掲示（光化学）



▼光化学スモッグ注意報発令時に注意すること

光化学スモッグでは目がチカチカする、喉が痛くなるなどの症状を起こすことがあります。

このような症状を感じたら最寄りの区役所の地域保健福祉課にご連絡ください。

*土・日曜、祝日は、健康福祉局環境保健課にご連絡ください。TEL：200-2435

▼VOC の排出抑制に御協力をお願いします

VOC（揮発性有機化合物）は光化学オキシダントの原因物質の 1 つです。皆様の御協力で、VOC の排出量の削減は進んでおりますが、光化学スモッグ注意報は未だに発令されており、一層の削減が必要と考えられています。

VOC はペンキや接着剤にも含まれています。購入する際は低 VOC 製品を優先的に選択しましょう。大気環境の改善のため、より一層の VOC の削減に御協力をお願いします。

問い合わせ：環境局環境対策課 TEL 200-2516 FAX 200-3922

コラム「環境総合研究所ってどんなところ？」～外部人材を活かした研究の推進（「プロジェクト研究担当」の設置）～

環境総合研究所では、多様化する環境問題に対し、専門研究者の知見とネットワークを活かした取り組みを推進するため、外部から任期付研究員を招へいするなど、平成 25 年 4 月に「プロジェクト研究担当」を設置しました（担当課長、博士研究員 2 名の計 3 名で構成）。

プロジェクト研究担当では、(1) 国際共同研究に基づくグリーンイノベーション及び技術移転を通じた国際貢献の推進、(2) 低炭素都市に係る総合的な研究の推進、及び (3) 環境施策に係る総合的な研究の推進の 3 つの分野に関する研究・事業を実施しています。

特に (1) では、マレーシア国ペナン州での現地調査や協議に基づき、本市の廃棄物処理ノウハウの提供などを通じ、低炭素都市の形成に向けた廃棄物管理システムの改善に関する支援を行いました。

各研究員の経験のみならず、企業、大学、研究機関及び国際機関などとの人的、組織的ネットワークを有効に活用し、国際共同研究や国際貢献の推進に向けた取り組みを展開しています。



【本市でのペナン州関係者への研修】

問い合わせ：川崎市環境総合研究所都市環境課 TEL 276-8994 FAX 288-3156

公害病被認定者数 1,466 人
（認定者総数 6,037 人－認定失効者数 4,571 人）
認定失効者数 4,571 人
（治癒等 2,061 人＋死亡者数 2,510 人）
平成 26 年 3 月末現在（健康福祉局）

発行編集
川崎市環境局総務部環境調整課
電話 044 (200) 2387 (直通)
E-mail 30kantyo@city.kawasaki.jp

